

高レベル放射性廃棄物の処分方法を考える ～世代間倫理を踏まえた解決方法の一試案～

2020年11月、国内で初めて、北海道内の2つの自治体において特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律（最終処分法）における文献調査が開始されました。

最終処分法が内包する重大な問題点を紹介しながら、処分方法として地層処分が本当に最適なのか、政府やNUMO（原子力発電環境整備機構）の主導で進められている現状に問題はないのか、高レベル放射性廃棄物の処分のためのあるべき進め方などについて、各分野からの専門家を招いて、多角的視点から分析し、試案を提言します。

【基調報告】

北海道弁護士会連合会
公害対策・環境保全委員会

【講演】

長谷川公一 教授
尚絅学院大学大学院
（環境社会学）

【講演】

寺本剛 教授
中央大学理工学部
（倫理学）

日時：2022年7月13日（水）午後6時00分～午後8時00分

場所：オンライン開催（ZOOMウェビナー）

申込：下記QRコード又はURLからお申し込み下さい



https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_2gfN7vL8TbmpFkknY3moHw

（主催）北海道弁護士会連合会

（共催）日本弁護士連合会・札幌弁護士会